

広報がくはい

第14号
編集・発行
岳南排水路管理組合
富士市今泉654番地の1
☎(0545)51-2623
FAX(0545)51-2676

平成15年度決算が承認されました

—平成16年10月18日開催—

岳南排水路管理組合議会定例会



管理者大綱説明

平成16年10月18日(月)午前10時から管理組合会議室において、岳南排水路管理組合議会定例会を開催しました。組合議員の任期満了後の初議会のため、議長及び副議長選挙が実施されました。上程した平成15年度会計決算認定など6件が議決承認されました。

平成15年度組合会計決算について

平成15年度の決算額は歳入が8億3,104万円で、前年度に比べ6.2%増加していますが、これは職員退職手当基金からの繰入金及び前年度からの繰越金が増加したためです。歳出は7億6,258万円で前年度に比べ7.0%増

加していますが、退職手当の増と新たに庁舎建設基金を積み立てたためです。主な財源である使用料の基礎となる排水量は、前年度に比較して0.5%、使用料は0.02%と僅かに増加しています。年々総排水量が減少し、それに伴い使用料収入も減少する状況でしたが、15年度はほぼ横這い状態となりました。

実施した事業は、保全対策事業として、管内底面補修工事1,155万円及び管渠更生工事3件7,854万円。また、流下能力対策事業として、管路新設事業6,275万円は、管径600mmのFRPM管を425.45m新設しました。今泉ポンプ場の保全対策事業としては、監視制御設備更新工事1億2,075万円、沈砂池ゲート改良工事730万円。その他、今泉ポンプ場の運転管理業務の委託1,244万円、管内点検作業委託2件808万円などを執行しました。



前島議長 就任の挨拶

平成16年度組合会計補正予算について

平成16年度管理組合会計補正予算は、歳入歳出予算に3,845万9千円を追加し、7億7,685万9千円としました。歳入では、平成15年度決算確定に伴い前年度繰越金歳出では、調整予算として予備費を追加しました。

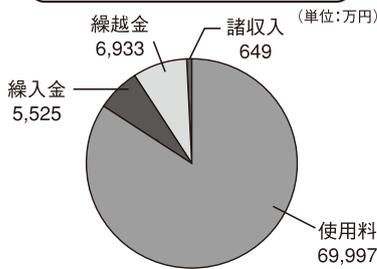
岳南排水路管理組合議会議員名簿

No.	職	氏名	備考
1	議長	前島 貞一	富士市選出
2	副議長	太田 美満	富士市選出
3	議員	小倉 通利	富士市選出
4	議員	渡辺 登	富士宮市選出
5	議員	古川 日出男	富士宮市選出
6	議員	米山 享範	富士市選出
7	議員	小室 直義	富士宮市長
8	議員	石橋 広明	富士市選出
9	議員	小長井 義正	富士市選出
10	議員	稲葉 寿利	富士市選出

(任期 平成18年9月30日まで)

平成15年度決算状況

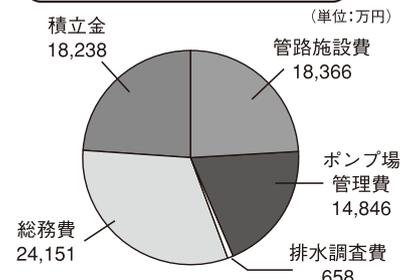
歳入(8億3,104万円)



歳入(会計年度内に入ってきたお金)

使用料	岳南排水路の使用料
繰入金	基金からの取りくずし金
繰越金	前年度からの繰越金
諸収入	基金預金利息など

歳出(7億6,259万円)



歳出(会計年度内に使ったお金)

管路施設費	管路施設の整備に
ポンプ場管理費	ポンプ場の運転や整備に
排水調査費	硫化水素などの調査に
総務費	庁舎管理や事務費などに
積立金	災害復旧などに備えた積立金

指定金融機関に関する条例の一部改正について

指定金融機関のうち「株式会社駿河銀行」が、「スルガ銀行株式会社」に商号を改めま

監督委員の選任につき同意を求めることについて

議員の任期満了に伴い、欠員となっていた議会議長の監査委員の選任案について同意を得ました。

議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について

根拠法である地方公務員災害補償法が改正されたことにより、同法に準じ罰則規定が厳しくなりました。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

関係法令の改正により、同法を引用する字句を改正しました。

岳南排水路管理組合議会

議長に **前島 貞一氏** (富士市選出)
 副議長に **太田 美満氏** (富士市選出)
 監査委員に **古川 日出男氏** (富士宮市選出)

岳南排水路管理組合議会議員の任期が満了したことに伴い、富士、富士宮両市議会において前議員が全て再選され、10月18日開催の管理組合議会定例会において、議長に前島貞一氏、副議長に太田美満氏がそれぞれ当選されました。

また、議会選出の監査委員に古川日出男氏を選任することに同意が得られました。



議長 前島貞一氏



副議長 太田美満氏



監査委員 古川日出男氏

委員長 **佐野 廣彦氏**
 副委員長 **大石 展弘氏**
水越 哲夫氏



委員長 佐野廣彦氏
丸富製紙㈱会長



副委員長 大石展弘氏
高尾製紙㈱社長



副委員長 水越哲夫氏
日本大昭和板紙吉永㈱社長

平成16年11月12日(金)運営委員会を開催しました。委員会に先立ち、委員が任期満了となったことに伴い、16名の方々に、管理者(富士市長 鈴木尚)から委嘱状を交付し、委員をお願いしました。委員長には丸富製紙(株)会長の佐野廣彦氏が、副委員長には高尾製紙(株)社長の大石展弘氏、日本大昭和板紙吉永(株)社長の水越哲夫氏が選任されました。

委員会で審議・報告された事項は、次のとおりです。

審議事項 ○平成17年度夏季工場排水流入禁止期間について

報告事項 ○平成15年度事業報告について
 ○排水量及び使用料実績について
 ○使用者の現状について
 ○平成15年度硫化水素調査結果について
 ○平成16年度夏季管内点検結果について



運営委員へ委嘱状交付

平成17年度

工場排水流入禁止期間決まる

**平成17年7月25日(月)午前5時から
平成17年7月29日(金)午後5時まで**

＝岳南排水路運営委員会開催＝

平成17年度夏季工場排水流入禁止期間について

「岳南排水路の流入禁止期間と隔年11月に実施されている東駿河湾工業用水の断水期間が併せられないか。」との要望がされたことについては、期間の変更はデメリットが多いため、例年どおり7月下旬とし、点検の詳細日程は、各路線ごとの工事、点検及び各種調査に必要な日数とすることとなりました。

以下、報告内容は次のとおりです。
平成15年度事業報告について
 及び**排水量及び使用料実績について**

使用者の現状について

使用者については、今年度に入り3工場が廃止となり、総排水量の13%に相当する日量2,338,000m³の留排水量が発生することになります。

使用者の皆様の積極的な留排水量のご利用をお願い致します。

平成15年度硫化水素調査結果について

工場調査を実施した29工場中、1PPM以上を検出したのは

平成16年度夏季管内点検結果について

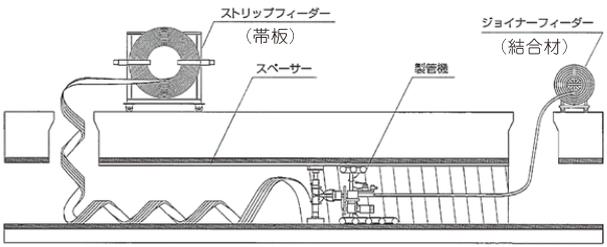
19工場、うち5PPM以上を検出したのは9工場でした。また、管路調査では最大値50PPMを超えており、1ヶ月間の平均濃度は4.4PPMです。

現在の硫化水素発生状況は、過去のように高濃度の硫化水素が連続して検出されることはほとんどありませんが、中・低濃度の硫化水素は頻繁に検出されています。このような状態が続くとマンホールや鉄蓋は、短期間で腐食してしまいます。(最近では約3年で鉄蓋を取替えた例があります。)硫化水素ガスの発生防止にご協力をお願いします。

No.	職	委員構成	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	委員長	岳南排水路使用者	丸富製紙㈱	会 長	佐野 廣彦	1号静岡
2	副委員長	〃	高尾製紙㈱	社 長	大石 展弘	1号富士宮
3	副委員長	〃	日本大昭和板紙吉永㈱	社 長	水越 哲夫	3号B
4	委 員	〃	丸金製紙㈱	社 長	鈴木 基之	1号静岡
5	〃	〃	王子板紙㈱富士工場	工場長	白澤 健一	1号南部
6	〃	〃	紺屋製紙㈱	社 長	山本 尊久	1号南部
7	〃	〃	㈱興人富士工場	工場長	丸嶋 信義	2号
8	〃	〃	東海製紙工業㈱	社 長	村中 正明	2号
9	〃	〃	三島製紙㈱原田工場	工場長	河野 運一	3号A
10	〃	〃	日本製紙㈱鈴川工場	工場長	村上 正弘	4号
11	〃	〃	王子製紙㈱富士工場	工場長	藤原 源二	5号
12	〃	知識経験者	富士商工会議所	専務理事	佐野 征二	
13	〃	〃	富士宮商工会議所	専務理事	加茂 恒雄	
14	〃	〃	富士市	富士市下水道部	部長 藤島 逸男	
15	〃	〃	富士市	富士市商工農林部	部長 中村 朝彦	
16	〃	〃	富士宮市	富士宮市水道部	部長 石川 俊秋	

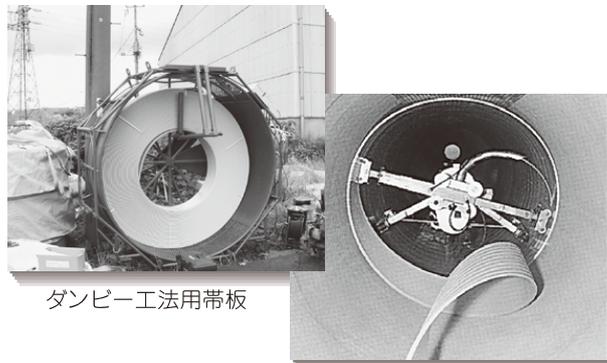
(任期 平成18年11月11日まで)

猛暑の中、点検・集中工事無事終了



ダンビー工法：製管工

帯板をマンホールより既設管内に引き込み、管内面に密着させながらスパイラル状に製管していきます



ダンビー工法用帯板

製管機作業状況



ダンビー工法施工状況(岳南1号分排水路・富士市香西地先)

今年の夏の点検・集中工事は7月26日(月)から5日間、記録的な猛暑のなか、後半は台風の影響も心配されましたが、無事終了することができました。

期間中は、工事17件、委託8件、その他3件の事業を実施しました。特に管内底面補修工事や管渠更生工事は、5日間という短期間のなかで集中的に施工するため、昼夜に亘る作業が行なわれました。今年の管渠更生工事は従来の工法に加え、新にダンビー工法(製管工法)を採用しています。この工法は、硬質塩化ビニル製の帯板を既設管の内側に密着させながらスパイラル状に製管する工法です。

また、管内の点検調査委託としてTVカメラ調査や、目視調査が行なわれました。(調査結果詳細は二面)

今年夏の点検・集中工事は7月26日(月)から5日間、記録的な猛暑のなか、後半は台風の影響も心配されましたが、無事終了することができました。

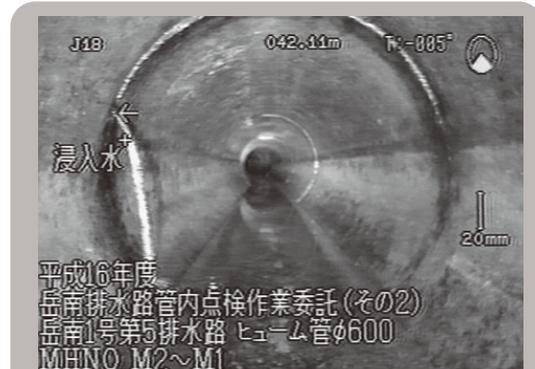
期間中は、工事17件、委託8件、その他3件の事業を実施しました。特に管内底面補修工事や管渠更生工事は、5日間という短期間のなかで集中的に施工するため、昼夜に亘る作業が行なわれました。今年の管渠更生工事は従来の工法に加え、新にダンビー工法(製管工法)を採用しています。この工法は、硬質塩化ビニル製の帯板を既設管の内側に密着させながらスパイラル状に製管する工法です。



岳南5号第1排水路 (田子の浦埠頭(株)東側) 土砂堆積・厚さ10cm



目視調査(岳南1号第1排水路・吉原小学校付近)



管内への浸入水(TVカメラ映像・ビデオ記録)



調査に使用するカメラ

管理組合議員視察



視察に参加された議員等

今年も、7月27日(火)に、管理組合議会議員7人及び富士市職員2人の計9人による流入禁止期間中の集中工事の視察を行いました。まず岳南3号第4排水路管渠更生工事(富士市比奈地先の製管工法(SPR工法)の現場で施工中の排水管内を、続いて岳南4号排水路管渠更生工事(富士市依田橋地先の反転工法)INS工法)の現場を視察し、その後、平成15年度に今泉ポンプ場に新設された、TV監視システムなどを視察しました。



視察する行政センター職員



SPR工法施工中の排水管を視察する議員



職員の概要説明

施設見学

紺屋製紙(株)

富士市公共施設見学



ポンプ場の監視制御設備見学

公共施設見学者

冷暖房用ヒートポンプを見学



紺屋製紙(株)見学者

今泉水質監視所見学



6月29日(火)に紺屋製紙(株)の社員8人が、10月27日(水)には富士市公共施設見学の9人が、岳南排水路施設を見学に来所しました。参加者は排水路建設の経緯や施設の概要などについて、ビデオやパンフレットにより説明を受けたのち、場内の水質監視所や庁舎の冷暖房用ヒートポンプ設備を、またポンプ場内の監視制御盤やTV監視システムなどを見学しました。

使用者の動き

平成16年11月30日までに受け付けた代表者等の変更は次のとおりです。

工場名	新しい代表者
王子特殊紙第一工場 富士宮事業所	荒木 利夫
王子特殊紙第一工場	荒木 利夫
静岡瓦斯株生産・供給管理センター	小西 二郎
日本製紙(株)鈴川工場	村上 正弘
日本製紙(株)富士工場	村上 正弘
丸富製紙(株)今泉工場	佐野 武男
丸富製紙(株)原田工場	佐野 武男
丸富製紙(株)富士根工場	佐野 武男

新しい工場名	変更前の工場名
静岡瓦斯(株)生産・供給管理センター	静岡瓦斯(株)吉原工場
王子特殊紙(株)第一工場 富士宮事業所	富士製紙(株)第一工場 富士宮事業所
王子特殊紙(株)第一工場	富士製紙(株)第一工場
王子特殊紙(株)富士工場	富士製紙(株)富士工場

※廃止工場 天間製紙(株)天間工場 H16.4.5廃止
天間製紙(株)長沢工場 H16.4.5廃止
株ヤシマ技研 H16.6.21廃止

田子の浦港、鈴川埠頭と漁港を主会場に「日本ぐるっと一周・海交流『04駿河湾交流 in 田子の浦』」が7月18日に開催されました。会場の一角にある港管理事務所でも海交流フォーラムをはじめ、田子の浦に関する資料展、歴史講座などが催されました。管理組合は同管理事務所の3階において、岳南排水路施設の写真の展示やパンフレット、地図などを用意し、来場者に説明するなど、「海の日」に合せた交流イベントに一役買いました。

『04駿河湾交流 in 田子の浦』に参加



説明を聞く来場者



展示を見学する来場者